

JForest

森林組合だより

令和7年 3月31日

発行

第 153 号



第30回造林コンクール表彰授与式

本荘由利森林組合

由利本荘市水林381

TEL 0184-24-4141 (代) FAX 0184-24-4143

HP <http://www.honmori.com/> メール honmori@trad.ocn.ne.jp

より250名の総代決定!

第一区

(本荘地区 57名)

富樫	高野	菊地	猪股	伊藤	山本	小野	藤原	猪股	伊藤	原田	小松	小松	佐々木	小松	工藤	板垣	佐藤	矢作	小川	佐藤	田口
公一	静男	謙一	敏始	誠	一夫	茂和	浩	則雄	孝弘	専一	敏夫	眞人	紘一	正一	康治	憲一	充	金二	潔	金也	純一
薬師堂	内越	宮沢	下上野	宮沢	北ノ股	土屋	大浦	下上野	福田	内黒瀬①	雪車町	金山	中ノ目	鳥田	藤崎	滝ノ沢	薬師堂	十二柳	谷地	鮎瀬本	田

高橋	栗田	阿部	佐藤	斉藤	田口	鈴木	菊池	原田	鈴木	猪股	井島	高野	小松	伊豆	猪股	小松	渡会	三浦	齋藤	小松	太田	田中
卓次	秀一	甚一	章	哲也	光雄	久夫	茂夫	正	秀夫	敏	昭夫	和弘	鉄義	学	幸男	良弥	清	久	正行	清	茂	和雄
上川口	本庄	南ノ股	本庄	三川	山田	上萬願寺	三条	内黒瀬②	本庄	栗山	柳引	袖振	鮎瀬新田	本庄	山内	柳生	船岡	柴野	柴野	大沢	鮎瀬新田	鳥川

令和7年5月8日任期満了に伴う当組合総代選挙が執行されました。今年度から総代定数が300名から250名へと変更され、全ての選挙区で総代候補者が定数を超えなかったため無投票で総代が3月10日付で決定しました。第1区から第8区までの総代の方々は次の通りとなります。3年間よろしくお願いいたします。(届出順)

第二区

(仁賀保地区 35名)

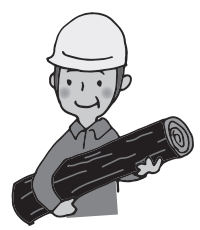
飯尾	大須賀雄治郎	鈴木	半田	渡辺	佐々木	齋藤	田仲	石塚	石崎	石脇牧野	猪股	武田	齋藤	佐藤	小川	田口	今野	齊藤	藤原
祥一	稔	貢	優	勇	正樹	選	金一	琴	秀雄	秀雄	生弥	一真	和也	孫栄	久	松雄	順一	勇一	秀一
立居地	田抓	東畑	小国	馬場	金浦町	舟岡	象	浦	内	本	柳	館	下川口	上川口	上川口	畑谷	横山	大中ノ沢	本庄

加藤	土門	斎藤	佐々木	齋藤	早道	佐藤	菊地	三浦	奥山	佐藤	加藤	三浦	細矢	豊嶋	佐藤	須藤	須藤	村上	佐藤	佐藤	菊地	須田	齋藤	佐々木
公成	重明	満志	鋼記	忠徳	正穂	透	善信	榮	幸一	照美	教之	美	英一	美	容伸	辰義	和	長雄	良作	和夫	豊	川		
井岡	水岡	小滝	伊勢居地	伊勢居地	百目木	室高	馬場	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	釜ヶ台	

第三区

(矢島地区 22名)

矢越	佐藤	伊豆	植田	土田	三浦	佐藤	三浦	三浦	佐藤	金子喜久志	茂木	佐藤	柴田	三浦	三浦	佐藤	佐藤	佐藤	小番	豊島
忠弘	一男	葵	武弥	晃	俊二	文雄	良明	信男	七日	沢内	洋一	保	覚実	富雄	徳久	近美	伸一	勇一	尚一	昭一
矢越	坂之下	持子	築館	須郷田	九日町	八ツ杉	木在	木在	七日町	七日町	針ヶ岡	坂之下	荒沢	郷内・御嶽	小坂戸	中屋敷	荒沢	田中町	間木・新町	新荘



当組合総代選挙執行に

第四区

(岩城地区 20名)

加藤 幸一 町部
菊地 勇 勝手
那須 稔 下蛇田
高橋 裕幸 君ヶ野
佐々木純一郎 上新谷
柴田 良晴 下蛇田
吉尾 正弘 滝俣
堀井 秀雄 勝手
戸賀瀬忠雄 上蛇田
佐々木榮市 勝手
伊藤 敏郎 町部
今野 光雄 上新谷
道萱健太郎 内道川
今野小右衛門 高畑
佐藤 喜勝 道川
田口 金次 泉田
三浦 功 君ヶ野
今野 隆幸 高畑
茜屋 秀雄 赤平
伊藤 勇一 滝俣

第五区

(由利地区 28名)

庄司 和夫 飯沢
熊谷 武重 中畑
尾留川 幹仁 大町
三浦 弘文 森子
佐藤 好一 蟹沢
佐藤 民男 吉沢

第六区

(鳥海地区 21名)

木内 善造 明法
佐藤 厚 新上条
植村 勲 館町
鈴木 喜信 南福田
鈴木 憲一 東中沢
伊藤 信和 立井地
石垣 正喜 上町
小濱 徳仁 堰口
熊谷 一徳 新屋敷
村上 耕一 黒沢
正木 幸一 五十土
加藤 幸義 曲野
鈴木 文義 小管
渡部 金次 敷
佐藤 誉司 屋敷
熊谷 正信 町村
三浦 隆夫 馬喰町
三浦 繁男 米山
高橋 豊 久保田
龍山 智明 蒲田
村上 恵一 寺田
木内 恵一 沢口

第七区

(東由利地区 23名)

佐藤 精子 伏見沢
佐藤 義和 八木山
大友 輝夫 針町
大友 松一 模水
小沼七兵衛 提鍋
高橋 幸助 鍋

第八区

(大内地区 44名)

佐藤 民也 中平根
佐藤 勇喜男 平ノ沢砂口
眞坂 孝衛 猿倉(下)
眞坂 光悦 猿倉(上)
佐藤 邦雄 吉谷地
梶原 直 上直根下
菅野 重孝 中村
佐藤 幸生 上野宅
豊島 忠直 久保
村上 寿康 下ノ宮
三森 安幸 矢ノ本
土田 房義 本屋敷
高橋茂三郎 本屋敷
佐藤 八郎 大栗沢
佐藤 尚英 畑平

第九区

(東由利地区 23名)

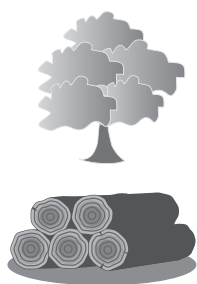
小松 芳久 高戸屋
古関 金雄 新松
工藤 俊雄 新松
畠山 弥惣雄 両前寺
畠山 安蔵 智鶴
小野啓二郎 上里
佐藤 謙一 大吹川
工藤 定男 野田
渡辺 幹夫 田代
佐藤 宗市 葎沢
大日向新一 宮の前
佐藤 幸輝 葎沢
鈴木 文一 舟木

第十区

(大内地区 44名)

小番 正裕 家の下
小松 幸男 山崎
嶽石 一人 田代
畑山 豊隆 下小路
高橋重四郎 館合新田
石綿喜代隆 大琴
畑山 作喜 土場沢
阿部 敏夫 岩館
阿部 重助 蔵新田
小野 松雄 蔵新田

眞坂 平通 堀切
伊藤 悟 長坂
山本 昇 及位
鈴木 哲 松本
正木 彰一 加賀沢
佐々木 司 新田・畑
佐々木 慶嗣 的場
東海林 憲英 葛岡
伊藤 武美 長坂
伊藤 久 葛岡
佐々木 伸一 平岡
佐々木 高志 朴岫
打川喜代克 的場
佐々木茂左門 代内
鈴木 輝秋 岩野目沢
菊地 誠 樗瀧
神坂 久美 樗瀧
菊地 富夫 立寄
畠山 清昭 朴沢
菊地 鋭治 樗瀧
高橋 三夫 岩谷町B
佐々木 廣二 羽広
奥山 一博 加賀沢
眞坂 実 中畑
東海林 寿司 大屋
庄司 祐紀 葛岡



令和6年度 地区座談会 開催

2月4日（火）～7日（金）の期間、各地区で地区座談会が開催されました。小松組合長の挨拶に続き、参事・各課長が今年度の組合経営状況と、各部門の事業進捗状況等を報告しました。座談会では組合員の皆様から多数のご質問をいただきましたので、各地区での会の様子も添えていくつかご紹介いたします。



岩城・大内地区

【2月4日・大内農村環境改善センター】

Q 雑木山は買い取ってもらえるのか。

A 材積量、搬出路を見て買い取り可能か判断いたします。

Q 松くい虫による被害が非常に目につく。以前松くい虫に強い松苗があると聞いたが効果はいかなものか。

【県からの回答】
A 一昨年から二年続きの猛暑による松くい虫の活発化が要因と考えています。管内の海岸線に一部抵抗性松苗を植えていますが、抵抗性松苗の増産と植栽が進んでいないのが現状です。

仁賀保地区

【2月5日・にかほ市総合福祉交流センター・マイル】



Q 所有者の高齢化で組合への作業委託が増加すると思うが、森林整備は持続できるのか。

A 県でも協議会を立ち上げて再造林に取り組んでいる他、助成金等の活用により所有者への負担が少ない再造林・下刈り作業等を行っています。

Q ナラ枯れ被害は今も続いているのか。

【県からの回答】
A 管内の被害は今年度610㎡、昨年度400㎡余りと増えています。対策として被害が発生しやすい太くて大きい木を被害前に刈って萌芽更新による循環に取り組んでいます。

矢島・由利・鳥海地区

【2月6日・紫水館】

Q 薪の値段が年々上がっていて、今後の供給を心配しているためこれからの見通しを聞きたい。

A ナラ枯れや作業員の減少、高齢化によって薪の確保が難しくなっています。また、燃料代等の費用も高騰しており厳しい状態となっています。

Q 豪雨等の水害が起こった場合山の維持管理に対してどこが責任を持つてくれるのか。

【県からの回答】
A 山が崩れた場合の復旧事業として森づくりで実施している治山事業を行っています。国の補助金を使うので要件があり現場を確認してから判断になります。



本荘・東由利地区

【2月7日・由利本荘市総合開発センター・有鄰館】



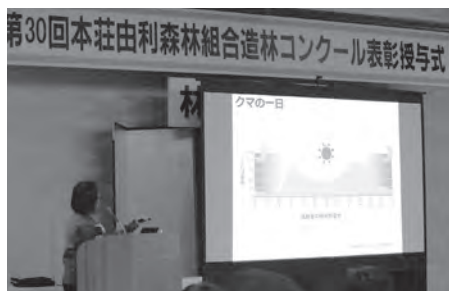
Q 地区の林産事業の業者が減っていつており不安だ。森林組合ではどのように対応してくれるのか。

A 森林経営計画という組合の事業があり、造林補助事業や伐採・販売をやるうえで補助率を高めるものです。自分の山がその計画に入っているかは支所で相談して下さい。

Q 再造林が年々増えているが今後も伸び続けるのか。

A 様々な助成金があり負担金を抑えられるというのが要因にあります。ただ、今後増加するかは条件面の問題があるため、現在は施業面積を維持していきたい考えです。

第30回 造林コンクール表彰授与式及び林業講演会



2月14日（金）、第30回造林コンクール表彰授与式及び林業講演会が本荘グランドホテルを会場に開催されました。今回は3部門5点が入賞し、由利地域振興局長、由利森林管理署長、秋田県森林組合連合会長、本荘由利森林組合長から各賞が授与されました。

林業講演会では、秋田県生活環境部自然保護課鳥獣保護管理チームツキノワグマ被害対策支援センター主査の近藤麻実氏より「クマの生態と対策について」と題し、ご講演いただきました。

審査結果及び審査評

※受賞林分の写真は最終ページに掲載しています。

◆ 最優秀賞 矢野 吉美氏（岩城地区）

所有者自ら、選木、伐木・造材、搬出、搬出路の開設といった一連の作業を行い、目配りの効いた施業を意欲的に実践している。立木も全体的に生長性が高く、形状比は76と冠雪害や風倒害に強い林分となっている。

◆ 優秀賞 佐々木儀悦氏（東由利地区）

市道に面し、林内路網も整備されていることで、生産性の高い立地環境となっている。林分密度は程良い状態だが、形状比が82とやや高い傾向にあるため、今後は慎重な密度管理が必要と推察される。

◆ 優良賞 小川 順治氏（本荘地区）

適度に湿気や腐植に富み、排水も良好な傾斜地でケヤキの生育に適した立地環境となっている。所有者自ら、毎年下刈りし林内環境の保全に努め、立木は整枝により主軸生長が促進され、用材として優位な樹形である。

◆ 入賞 小嶋 宏氏（大内地区）

起鋸による枝打ちが行われており、切り口は残枝なく丁寧に切り落とされているが、枝打ちを行った立木の一部に褐変した枝葉があるため、スギ穿孔性害虫の被害防止の観点からも早めの切り落としが必要と推測される。

◆ 入賞 大庭 幸夫氏（東由利地区）

当該林分は所有者の自宅側に位置しており、日常的に目が行き届く良好な立地環境となっているが、林分の形状比が85とやや高く、冠雪害による折損が若干数発生していることから、次回はやや強度の間伐が必要と推察される。

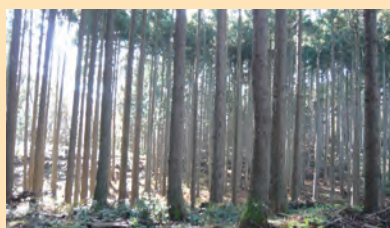


木材市況情報 (令和7年)

単位：円、上段（石当り価格）
下段 m 当り 価格

			1月8日			2月4日			3月4日		
樹 種	材 長 m	径 級 cm	本荘由利木材流通センター			本荘由利木材流通センター			本荘由利木材流通センター		
			高 値	安 値	平均価格	高 値	安 値	平均価格	高 値	安 値	平均価格
ス ギ	3.65	14下									
		16～22	(3, 700) 13, 321	(3, 700) 13, 321	(3, 700) 13, 321	(3, 906) 14, 063	(3, 811) 13, 722	(3, 882) 13, 977	(3, 989) 14, 361	(3, 966) 14, 281	(3, 977) 14, 320
		24～34	(3, 777) 13, 600	(3, 681) 13, 253	(3, 747) 13, 490	(3, 996) 14, 386	(3, 836) 13, 813	(3, 948) 14, 215	(4, 107) 14, 788	(3, 691) 13, 289	(4, 041) 14, 549
出材量・販売量・販売率			299㎡(1,076石)・299㎡(1,076石)・100%			271㎡(975石)・271㎡(975石)・100%			556㎡(2,001石)・556㎡(2,001石)・100%		
1月：出品量が少なかったこともあるが、引き合いが強く完売。単価も強含みで推移し、原木不足感がある。 2月：出品量が少ないこともあったが、各製材所とも原木在庫が少なく、枚数も多く原木の奪い合いの様相。16～22cmで14,000円、24～34cmで14,400円前後で強含み。来月もこのまま上昇する模様。 3月：劣材も含め、高値で完売。16～22cmで14,300円前後、24～34cmで14,700円前後と前月よりさらに上昇。劣材でも13,000円超えで原木不足感が拡大しており、しばらくこの状況が続くものと思われる。											

第30回 造林コンクール受賞林分



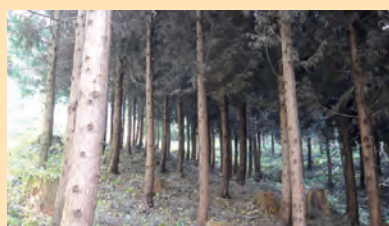
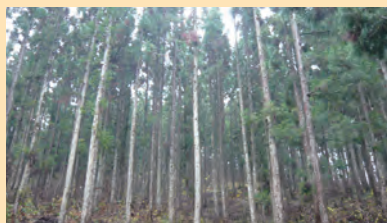
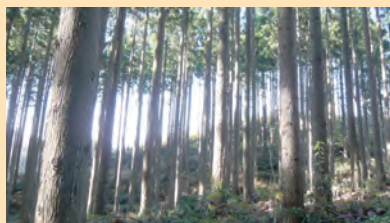
最優秀賞 収穫間伐の部
矢野 吉美 氏



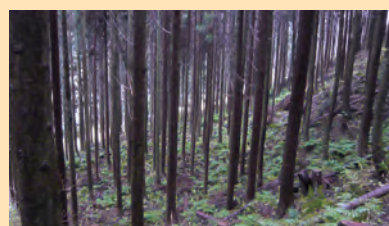
優秀賞 収穫間伐の部
佐々木 儀悦 氏



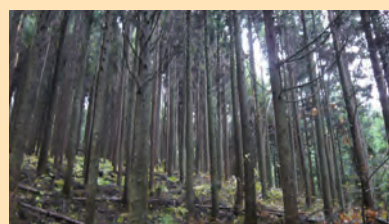
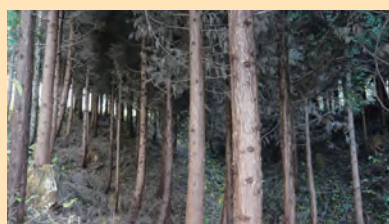
優良賞 保育間伐の部
小川 順治 氏



入賞 枝打ちの部
小嶋 宏 氏



入賞 保育間伐の部
大庭 幸夫 氏



※令和7年度の指導事業にて、いずれかの山林での研修を予定しております。